

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|--|
| 事業名 | ココロとカラダがおどる「ダンス体験教室」 ～ 舞踊家・ニムラエイイチの意思をつなぐ ～ |
| 事業主体 (連絡先) | 諏訪市 (諏訪市教育委員会事務局生涯学習課 0266-52-4141 内線 595) |
| 事業区分 | (3) 教育、文化の振興に関する事業 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 981,008円 (うち支援金: 716,000円) |

事業内容

ココロとカラダがおどる「ダンス体験教室」を7月7・8日の2日間開催した。7日は豊田小学校を会場に、御神渡りをテーマに創作ダンスを作り上げた。発表は諏訪市湖畔公園(石彫公園)で行い、保護者をはじめ地域の方、観光客の方にも見てもらうことができた。8日はカルチャーホームすわで開催し、大人から子どもまで参加者44名が、谷川俊太郎氏の詩を使って創作ダンスを作り上げワークショップを行った後、石彫公園での発表を行った。また、最後に講師と木遣り保存会のコラボレーションによる創作ダンスの鑑賞を行った。



【創作ダンスの発表】

【目標・ねらい】

- ① 地元の指導者に関わってもらおう
- ② 多くの参加者に体験してもらおう
- ③ 地域の歴史や舞踊家を知る
- ④ ダンスの創作を通して自他を尊重し人権意識を高める

事業効果

- ・地元指導者として、従来よりお手伝いいただいていた方及び新たに豊田小学校にてコーディネーター等をされている方に協力を依頼し、地元指導者の育成等を行った。
- ・学社連携・学校交流事業と連携し、また高校の演劇部や新体操クラブ等にも参加を呼びかけたところ、参加者を一昨年の47人、昨年の111人から、更に142名と増加させることができた。
- ・創作ダンス作品の発表を諏訪市湖畔公園(石彫公園)で発表し、保護者や地域の方のみならず、観光客の方にも見ていただくことができた。
- ・地域の民話や詩を読んで、感じたことや自分が思ったことを仲間と身体を使って表現する事ができた。
- ・木遣り保存会とのコラボ等、地域の伝統文化理解と伝承、世界的な現代舞踊にも触れてもらうことができた。
- ・ダンスを創作する過程で、自分の考えや他の人の考えを認め、一つの作品とするために話し合うことで、自他尊重により人権意識を高めることができた(「みんなちがってみんないい」を合言葉に)。
- ・この体験を受け『来年最後の運動会で「創作組体操」を行いたい』と児童が張り切っている旨、学校より報告をいただくことができた。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ① 2名の方に地元指導者として、協力をいただくことができた。
- ② 142名の方が参加し、また、公の場で発表したことで、多くの人に見てもらえることができた。
- ③ 新たな試みで、木遣り保存会とのコラボを行い、好評を得た。
- ④ 「みんなちがってみんないい」を合言葉に、それぞれのダンスを創りあげることができた。
- ⑤ 児童の様子から、この体験が今後「組体操」と「創作ダンス」の新たなコラボを、生むきっかけとなる可能性があるため。

今後の取り組み

- ・学校や地域と連携し、引き続きより多くの人に経験してもらえよう、活動を継続していく。
- ・創作ダンスの魅力や、当市出身の世界的舞踊家「ニムラエイイチ」について更に多くの人に知ってもらうため、地元指導者の協力も受け、講師と連携し、今後も活動に取り組んで行く。

(別記様式第12号) (第3の8関係)